

令和3年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年11月13日

上場会社名 夢みつけ隊株式会社
 コード番号 2673 URL <http://www.steilar.com/company/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐々木 ベジ
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務担当 (氏名) 羽沢 一也
 四半期報告書提出予定日 令和2年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6635-1791

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第2四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第2四半期	317	23.3	10	666.9	68	20.3	70	
2年3月期第2四半期	257	17.7	1		57	238.5	93	

(注) 包括利益 3年3月期第2四半期 135百万円 (211.1%) 2年3月期第2四半期 43百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第2四半期	7.01	
2年3月期第2四半期	9.19	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第2四半期	3,348	1,957	58.4	193.29
2年3月期	3,196	1,822	57.0	179.96

(参考) 自己資本 3年3月期第2四半期 1,955百万円 2年3月期 1,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		0.00		0.00	0.00
3年3月期		0.00			
3年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

令和3年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により不透明な状況が続いております。令和3年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では合理的な算定をすることが困難であるため未定といたします。今後連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期2Q	10,458,000 株	2年3月期	10,458,000 株
期末自己株式数	3年3月期2Q	341,300 株	2年3月期	341,300 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期2Q	10,116,700 株	2年3月期2Q	10,116,700 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直し、輸出の増加及び企業収益の改善に伴う設備投資の増加などにより緩やかな景気回復が続いておりましたが、前連結会計年度末における新型コロナウイルス感染症の蔓延により、不安定な経済状況へ推移しております。

このような経済状況のもとで、当社グループ(当社及び連結子会社)は、引き続き財務体質強化に注力してまいりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① 通販小売事業

通信小売事業においては、カタログの種類を絞った上でコンスタントに発行し、経費の削減を行い、安定して利益を確保できる事業を目指しております。

以上の結果、通販小売事業の売上高は253百万円(前年同四半期比39.6%増)となり、セグメント利益は39百万円(前年同四半期比70.6%増)となりました。

② 不動産事業

不動産事業においては、販売用不動産の売却を行うとともに所有する不動産の賃貸を行っております。

以上の結果、不動産事業の売上高は35百万円(前年同四半期比17.9%減)となり、セグメント利益は6百万円(前年同四半期比53.5%減)となりました。

③ 介護事業

ライフステージ株式会社では、介護施設を運営し、デイサービスを行っております。引き続き、売上高の増加を目指し、利用者数増加のための営業活動の活性化、利用者へのサービス向上の取組みを進めております。

以上の結果、介護事業の売上高は28百万円(前年同四半期比13.1%減)となり、セグメント損失は3百万円(前年同四半期はセグメント利益3百万円)となりました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は317百万円(前年同四半期比23.3%増)、営業利益は10百万円(前年同四半期比666.9%増)、経常利益は68百万円(前年同四半期比20.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は70百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失93百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ152百万円増加し、3,348百万円となりました。主な要因は、関係会社株式の増加であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し、1,390百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ135百万円増加し、1,957百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の変動であります。

(3) 連結業績予想などの業績予想情報に関する説明

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が各国の経済活動に深刻な影響を及ぼしていること、また、その影響の範囲や規模、収束時期が見通せない状況にあることから、当社グループを取り巻く事業環境は予断を許さない厳しい状況が続くと考えております。

このような状況のもと、当社グループは従業員及びお客様をはじめとするステークホルダーの皆様の健康と安全を確保するための感染症防止策を徹底しながら、事業活動の維持に努めておりますが、現時点でその影響金額を合理的に算定し、令和3年3月期の業績予想に織り込んで開示することは困難であると判断し、これを未定といたします。なお、今後、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,842	16,406
受取手形及び売掛金	43,873	51,801
商品	19,315	20,800
販売用不動産	1,054,897	1,054,026
その他	11,458	15,079
貸倒引当金	△548	△360
流動資産合計	1,135,838	1,157,754
固定資産		
有形固定資産		
建物	77,605	77,605
減価償却累計額	△41,051	△42,067
減損損失累計額	△89	△89
建物（純額）	36,464	35,449
車両運搬具	16,654	16,654
減価償却累計額	△16,384	△16,452
車両運搬具（純額）	270	202
工具、器具及び備品	42,619	44,434
減価償却累計額	△37,397	△37,639
減損損失累計額	△4,601	△4,601
工具、器具及び備品（純額）	620	2,192
機械及び装置	28,354	28,354
減価償却累計額	△15,492	△15,299
減損損失累計額	△12,845	△12,845
機械及び装置（純額）	15	208
有形固定資産合計	37,370	38,053
無形固定資産	2,263	2,176
投資その他の資産		
投資有価証券	115,969	151,522
関係会社株式	1,873,065	1,963,246
繰延税金資産	403	4,444
その他	31,604	31,604
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,021,042	2,150,817
固定資産合計	2,060,677	2,191,047
資産合計	3,196,515	3,348,801

（単位：千円）

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,319	32,601
短期借入金	824,521	846,551
1年内返済予定の長期借入金	93,171	81,499
未払金	30,879	39,604
返品調整引当金	260	1,135
ポイント引当金	1,303	2,350
その他	60,974	81,220
流動負債合計	1,043,430	1,084,963
固定負債		
長期借入金	294,546	271,266
繰延税金負債	554	—
その他	35,218	34,647
固定負債合計	330,319	305,913
負債合計	1,373,749	1,390,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,204	534,204
資本剰余金	266,761	266,761
利益剰余金	1,156,282	1,227,198
自己株式	△117,739	△117,739
株主資本合計	1,839,508	1,910,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,773	44,921
退職給付に係る調整累計額	△1,114	133
その他の包括利益累計額合計	△18,887	45,054
非支配株主持分	2,144	2,444
純資産合計	1,822,765	1,957,924
負債純資産合計	3,196,515	3,348,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
売上高	257,374	317,239
売上原価	117,913	159,485
売上総利益	139,461	157,754
販売費及び一般管理費	138,080	147,166
営業利益	1,380	10,588
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	592	592
持分法による投資利益	65,494	65,412
償却債権取立益	—	1,272
その他	815	2,119
営業外収益合計	66,902	69,396
営業外費用		
支払利息	11,026	11,081
その他	0	—
営業外費用合計	11,026	11,081
経常利益	57,256	68,903
特別損失		
投資有価証券評価損	149,421	—
特別損失合計	149,421	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△92,164	68,903
法人税、住民税及び事業税	1,869	2,282
法人税等調整額	△1,004	△4,595
法人税等合計	865	△2,312
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,029	71,216
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	300
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△93,017	70,915

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,029	71,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136,385	35,553
持分法適用会社に対する持分相当額	83	28,389
その他の包括利益合計	136,468	63,942
四半期包括利益	43,438	135,158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,451	134,858
非支配株主に係る四半期包括利益	△12	300

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。